



Vol. 1 January 2008

WAVELENGTH

Newsletter for Parents and Professionals

親と専門家のためのニュースレター



...Making a World
of a Difference

もう一つの違った世界を作ること



日本プラダーウィリー症候群協会 翻訳

目次

IPWSO	P 2	PWS(USA)の研究調査の最新情報	P 13
編集者から	P 3	ふさわしい学校を求めて	P15
新しいウエーブレンクスへようこそ	P 4	エマ 学校へ行く	P19
忘れられない3日間	P 5	過剰体重は死の宣告ではない	P20
PWSの人々の生活を改善する	P7	PWSの浮腫	P23
すべてが可能!	P9	PWSの肥満外科処置(胃のバイパス手術)	P26
PWS 診断認定講座	P10	行動はコミュニケーションをとる方法の1つ	P28
変わった髪の毛の日	P12	良い行動に御褒美を与えること	P32
		聞いてよ! 僕の心の叫びを	P33

P15 ページより 1部抜粋

WAVELENGTH

Vol. 1 January 2008

Looking for the

RIGHT SCHOOL

ふさわしい学校を求めて

文: リンダ・ソーントン

ネット上では、PWS の子供の教育に必要な専門的対処法について、本稿以上に充実した内容を包括的に掲載しているホームページがいくつかあります。例えば、以下の2つです。

<http://www.pwsa-uk.demon.co.uk/educatn.htm> (親および教育者向けの概論)

<http://www.pwsausa.org/Educator/index.htm> (教育者向け)

子供を学校に入れるにあたり、親には分からないことがたくさんあります。我が子を普通学級の特別支援クラスに入れるべきか、それとも自宅教育にすべきか。学校側は我が子を普通学級へうまく溶け込ませることができるだろうか。PWS の我が子は他の特別支援が必要な子供たちとは全く違うのだということを学校側は理解してくれるだろうか。

同じPWS という条件の中でも子供は一人一人違うので、これらの問いに一言で答えることはできません。

すぐにPWS と分かる特徴を示す子供たちがいても、一人一人の能力は全く異なるかもしれません。自閉症の特徴を示す子供もいるかもしれません。ほとんどの子供は、全ての特徴を合わせ持っていることでしょう。PWS に罹ると、食べ物に関して適切な選択ができなくなり、筋肉の低緊張や発育不全が(成長ホルモン療法を実施していなければ)起こり、またIQが最低レベルまで落ちて必要なことを明確に伝えることができなくなるが多いことを、私達は知っています。

そのため、教育においてはPWS特有の難しさが出てくるでしょうし、教室では系統立った適切なサポートが必要となるでしょう。

あなたの子供の学校はこれらのことに対処する準備ができていますか？

初等教育

Rewarding good behaviour

よい行動にご褒美を与えること

私たちがよい行動を目撃した時、その行動を常に褒めることによって、私たちは、その人の自尊心や幸福感、満足といった意識を増加させることができます。

私たちがその人を褒めれば褒めるほど、もっと良い事をしたくなります。

何を期待すべきか？—何が失敗に終わるか？—どの行動を褒めるべきか？

感情のコントロールができない人と一緒に居る時は、以下のことを自問することが絶対に重要です。

What is fair to expect? どこまで期待すべきか？

—あなた自身が判断するのではなく、客観的な見方から物事を公正に判断することを覚えておきなさい

—あなたは議論に勝つのではなく、目の前にある問題の解決のため、そこにいるのです

—他の人の論争からその状況を理解しようとするのは、難しいかもしれませんが、また、あなたの権限を邪魔されているようにも思うでしょう。でも、それは違います。

あなたは、大きな爆発を起こす前に、一生懸命に問題をたくみに解決しているのです。

What is set to fail? 何が失敗に終わるか？

まず、相手の能力を見るのではなく、自分の能力を見直さなければ、失敗に終わるケースはあります。

(例) 彼らのために彼らの日常業務(ルーティン)を自分が変えることにする。

変えることにあたって、あなたは責任感を感じるが、その責任感には彼らに伝わらない可能性は十分あります。

理解を得る為にあなたが取る行動の理由や根拠を説明する時間を取ったり、決定していく過程で彼らを参加させたことは、どちらにとっても有利であるということの意味しています。

ギブ&テイクはあなた方双方にあった解決に近づくための妥協案です。

過去の癪癪をととても悪い行動だと言い聞かせることでは、再び起こることをやめさせることはできません。

それがエスカレートした時には、彼らは自分の行動をコントロールすることができないことを覚えておきなさい。

What needs to be rewarded? 褒めないといけないものは何？

これはもっとも簡単なことです — 何か良い事をした人や何か正しいことをした人をしっかりと抱きとめる

—ありがとうと言ってハグしたり、よい仕事ができるよと賛成をする意味でうなずきやウインクをするなど、ご褒美は簡単なものにできます。

人があなたのところに戻ってきて、謝ったとき。これは今の論題がよい方向に向かっているという大きなヒントになっています。彼らに感謝しなさい

Are rewards needed? ご褒美は必要か？

ハイ、仕事に対するある種の評価として、またよい1日を過ごしたことに対する評価としては、とてもよいものです

—ただし簡単な承認や2, 3語で彼らにうまくいったことを示すことができるでしょう